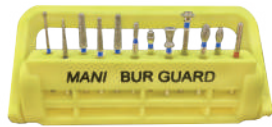


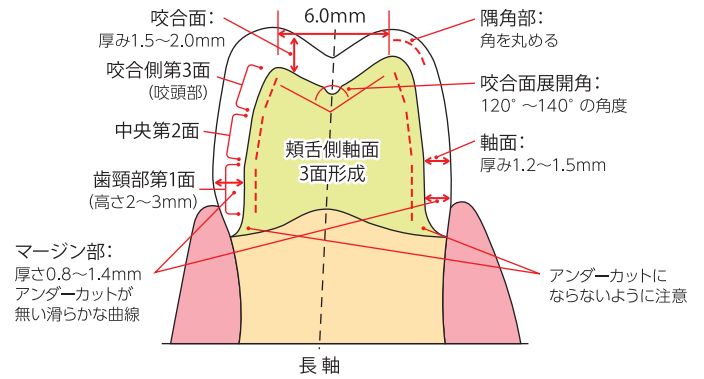
# 支台歯形成 インストラクションカード

## ◆白歯形成◆



【白歯】施術動画

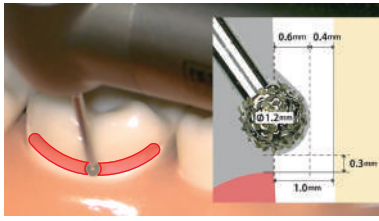
## 白歯の支台歯形成における条件



### 1 頬・舌面マージン形成



削リノリシロを残した状態でマージンの上下の設定位置と水平的な幅を設定する。高さ0.3mm深さ0.6mmで形成する。

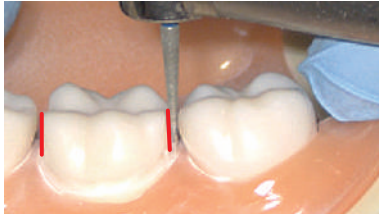


MP-1

### 2 隣接開放



隣接面を傷つけないように頬側から舌側へ、そして咬合面側から歯頸部へ形成を進める。



MP-2

### 3 頬・舌面グループ形成



軸面の傾斜と補綴物の厚みを考慮して頬舌側第1、2面のグループを1.0mm程度の深さで形成する。

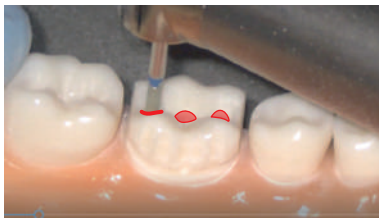


MP-4

### 4 咬合面小窩部形成



咬合面の補綴物の厚みを考慮して咬合面グループを入れる①咬合面の各小窩部を深さ1.5mmで形成する。



MP-6

### 5 咬合面主裂溝部グループ形成



咬合面の補綴物の厚みを考慮して咬合面グループを入れる②機能咬頭側2.0mm、非機能咬頭側1.5mm、中心溝・辺縁隆線部を深さ1.5mmで形成する。



MP-6

### 6 咬合面咬頭隆線部グループ形成



咬合面の補綴物の厚みを考慮して咬合面グループを入れる③各咬頭隆線部の深さは機能咬頭側で2.0mm、非機能咬頭側で1.5mm形成する。



MP-6

### 7 咬合面削除



グループを繋げるように咬合面を平坦に形成する。

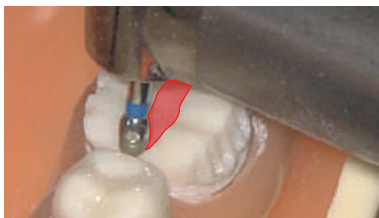


MP-6

### 8 中心溝明示



中心溝に更にグループを入れる。両隣在歯の中心溝の位置に合わせて中心溝を明示する。

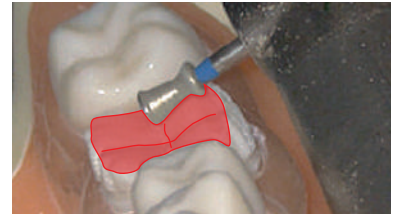


MP-7

### 9 咬合面 咬頭頂部決定



咬合面の中心溝からの幅を考慮しながら形成する。頬舌側の中心溝から咬頭頂までの距離を3.0mmに揃える。



MP-8

### 10 頬側第1、2面形成



歯軸を考慮しながら軸面を形成する①第1面を0.8mm(バーの半径)、第2面を第1面の立ち上がり2~3mmを削合しない様整える。

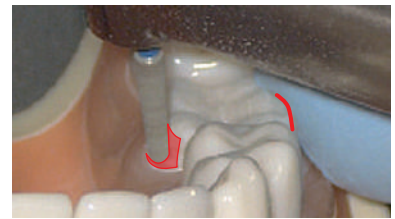


MP-3

### 11 舌側第1、2面形成



歯軸を考慮しながら軸面を形成する②第1面を0.8mm(バーの半径)、第2面を第1面の立ち上がり2~3mmを削合しない様整える。

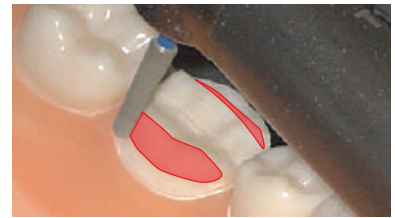


MP-3

### 12 頬・舌側第3面形成



第2面と9で咬合面に出来た溝を繋げるように第3面を形成する。咬合面頬側にできたグループと結ぶ様に形成する。

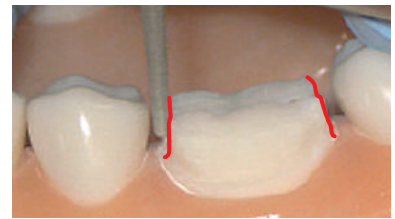


MP-3

### 13 隣接形成／四隅角の整理



近遠心頬舌側の角が残らない様に四隅角を移行的に仕上げる。隣接面を咬合面から歯頸部へ形成し、四隅角をマージンの幅が一定になる様整える。



MP-4

### 14 マージン部形成



マージンの線下方向への深さを整える。



MP-5

完成

※写真は仕上げにホワイトポイントを使用し仕上げています。





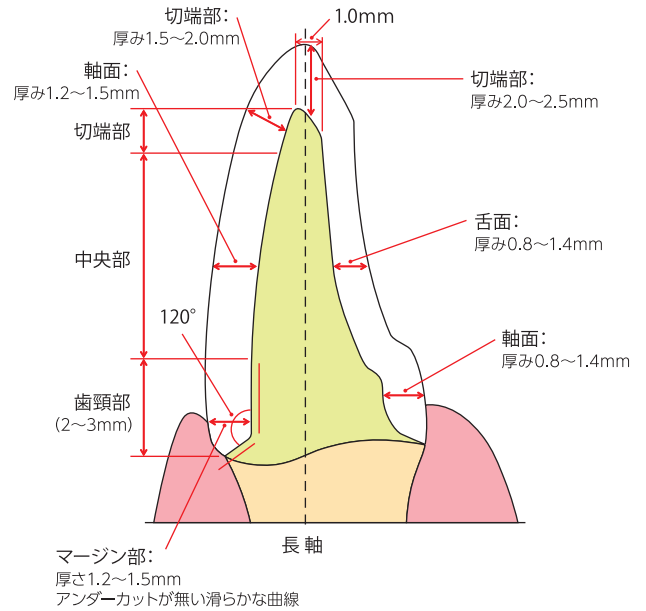
# 支台歯形成 インストラクションカード

## ◆前歯形成◆



【前歯】施術動画

## 前歯の支台歯形成における条件

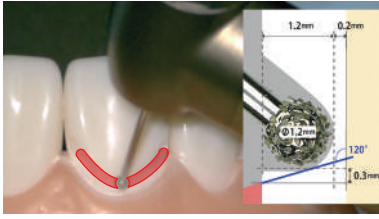


### 1 唇・舌側マージン形成

削りノリシロを残した状態でマージンの上下の設定位置と水平的な幅を設定する。  
唇側: 高さ0.3mm 深さ1.2mm  
舌側: 高さ0.3mm 深さ0.6mm



MP-1

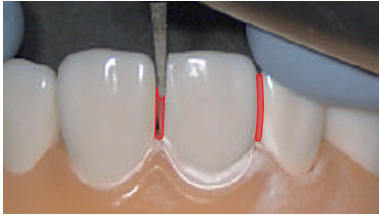


### 2 隣接開放

隣接面を傷つけないように切端から歯頸部へ形成し開放する。



MP-2

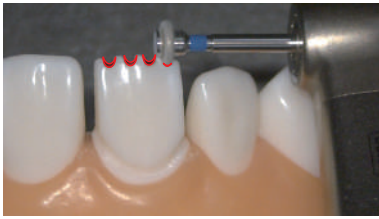


### 3 切端グループ形成

切端を必要量削除する。  
1回につき0.8mm程度削除可能。



MP-9

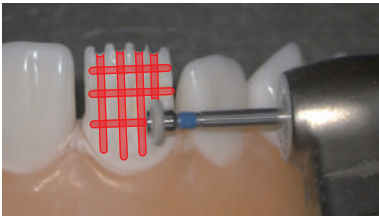


### 4 唇面グループ形成

唇面に補綴物の厚みを考慮しながらデプスグループ0.8mmの深さで形成する。



MP-9

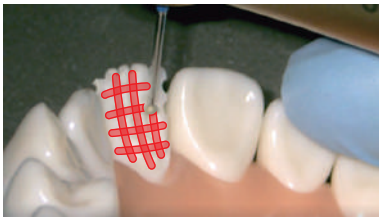


### 5 舌面グループ形成

クリアランスを考慮してデプスグループを1.0mm程度の深さで形成する。



MP-1



### 6 第1面形成

歯軸を考慮しながら軸面を形成する①  
歯軸に合わせて1.4mmの深さで形成する。



MP-3



### 7 第2面形成

歯軸を考慮しながら軸面を形成する②  
第1面の立ち上がり部2~3mmを削合しない様に角度を変えて形成する。



MP-3



### 8 切端削除

幅と傾斜を考慮しながら咬蓋方向に多少傾斜する様に形成する。



MP-3



### 9 第3面形成

歯軸と審美的なクリアランスを考慮して、角度を変えて形成する。



MP-4

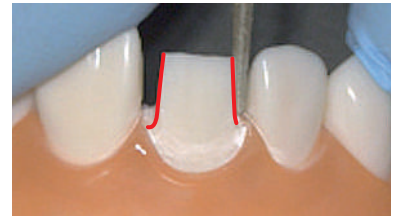


### 10 隣接部形成

隣接面のマージン部を切端から歯頸部へ整える。



MP-4



### 11 舌面形成

クリアランスを考慮して舌面を形成する。



MP-10

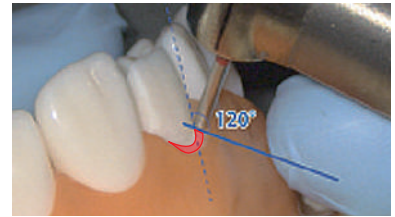


### 12 唇側マージン仕上げ

唇側マージンを歯軸に対して120°の傾斜でスローブドショルダーに整える。



MP-12F



### 13 マージン仕上げ/四隅角の整理

近遠心頬舌側の四隅角を移行的に仕上げる。  
マージン線下方向への深さと水平的な幅を整え、四隅角とマージンの幅を一定にする。



MP-4



完成

※写真は仕上げにホワイトポイントを使用し仕上げています。

